

# 豊洲昭和大学病院の建設費に区が支援

## 区民の声を聴き慎重に

江東区と昭和大学病院は、豊洲5丁目に新しい病院の整備計画をすすめています。区は、昭和大学病院の移転新設に対し、都から40億円で購入した区有地を無償で貸付け、病院整備費用207億円のうち、建設費について「一定の財政支援」を行うとしています。

### 土地の無償貸付だけで年間4億2千万円に

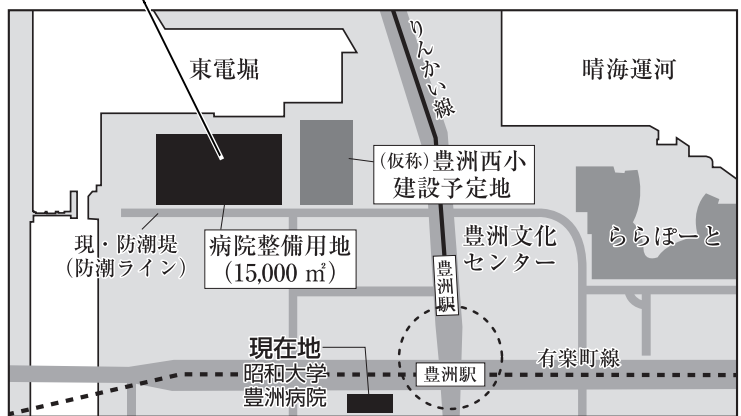
12月7日の区議会・清掃港湾委員会で共産党議員は、「区有地一万五千平米を市価で貸し付けた場合、賃貸料はいくらに

明らかになりました。土地の他に病院の建設費用をいくら支援するのか、土地の無償貸付がどうか、

共産党区議団は、「昭和大学病院との協議内容を情報公開して区民の意見を



う病院の拡充や周産期医療体制の整備は必要ですが、特定の民間病院に多額の税金を支援するのは他の病院との関係や区財政の状況などからどうなのか。



### 日本共産党提出「緊急雇用対策の拡充を求める意見書」全会一致で可決

日本共産党区議団が提出した「緊急雇用対策の拡充を求める」意見書が全会一致で可決されました。意見書は、「現状では仕事が見つけられないまま失業給付の期限が切れる人が続出する状況にある」「失業給付の受給者は完全失業者全体のわずか3割にも満たない状況で、このまま年末に突入すれば、昨年暮れの『派遣村』を上回る深刻な事態になりかねない」と指摘。江東区議会として、政府に対し、失業給付の延長、住まいの確保、雇用保険対象外の失業者への失業給付、中小企業に対する支援の拡充など、さらなる緊急雇用対策の実施を求めるものです。意見書は、内閣総理大臣と厚生労働大臣あてに送付されました。

●区民の健康守る環境対策を 臨海部の大気汚染が悪化し、改善が求められていることから、東京都が整備を進めている東京港臨海道路の建設現場など臨海部の現状を視察しました。

●くらし守る437項目の予算要望 高齢者・障がい者施策の充実、認可保育園の増設、制度融資の拡充など437項目にわたる切実な要求を盛り込んだ予算要望書を区長に提出しました。

●ゴミの減量化・分別収集の拡充を ごみの減量化に逆行する等、問題が指摘されている廃プラスチックの焼却処理、が実施されたのを受け、有明清掃工場を視察しました。

●都営地下鉄線の改善を求める 12月22日、あぜ上都議会議員とともに、利用者から寄せられたホームドア設置やトイレの改修等の要望を都交通局に実現を求めました。



### 失業して仕事なく困っている

#### 亀戸駅前公園で相談会

十二月十七日、「いのち・暮らし・雇用」の街頭相談会が亀戸駅前公園で行われました。

この相談会は、東京民主医療機関連合会・医療法人財団南葛医協の関係医療団体と区民要求実現大運動実行委員会が主催したものです。弁護士・看護師・医療相談員・介護支援専門員、労働組合専従などの専門家や日本共産党の畔上三和子都議、同江東区議団が相談にのりました。ハローワークに行く途中だという四十歳の男性は、「無料低額宿



泊所に入居しながら仕事を探している。三人部屋にはプライバシーはない。早く出たい」など、十五件の深刻で切実な相談が寄せられました。

#### 次回定例会の日程(予定)

- 2 / 16 請願陳情締切り
- 24 本会議
- 25 本会議
- 3 / 1 / 8
- 予審査特別委
- 9 企画・総務委員会
- 10 厚生委員会
- 建設委員会
- 11 区民・環境委員会
- 文教委員会
- 15 本会議
- 16 清掃・臨海特別委
- 17 防災・まちづくり
- 18 南北交通特別委
- 23 医療・介護特別委
- 30 本会議(最終日)